

製品の高付加価値化には
高度な実践技術を有する人材が必要です。

能力開発セミナー を活用して
「ものづくりのプロ」を育成しませんか。

生産技術分野

2023年11月～2024年3月開催4コース

企業(社員)のニーズ

生産現場における問題解決
の手法を学びたい

生産性向上に向けた品質
改善の手法を学びたい

製品設計・機械保全に関する
専門的な知識及び技能・
技術を学びたい

能力開発セミナーの種類

・なぜなぜ分析による製造現場
の問題解決(N14)

・成功事例から学ぶ品質の維持と
向上(N15)

・3次元CADを活用したソリッド
モデリング技術(N24) **NEW**
・生産現場の機械保全技術
(N13-2) **NEW**

公的助成金、補助金の利用が可能な場合があります。詳細は所轄の機関にご相談ください。

- 「人材開発支援助成金(特定訓練コース)」厚生労働省・都道府県労働局
- 「千葉市中小企業人材育成研修費補助金」千葉市役所 雇用推進課

【厚生労働省所管】千葉職業能力開発短期大学校 成田キャンパス

〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20

TEL:0476-22-4351 FAX:0476-22-4347

URL: <https://www3.jeed.go.jp/chiba/college/index.html>



なぜなぜ分析による製造現場の問題解決

コース番号	日程	場所	定員	受講料
N14	2023年11月20日(月)、21日(火)	成田キャンパス	15名	11,000円(税込)
日数	2日間(12時間)			
時間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン、組立実習用製品、分解組立用工具			
持参品他	筆記用具、ノート			

講習内容

工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた事象の論理的つながりを軸に効率的かつ効果的な問題解決手法の実践を通して、製造現場の問題を解決する能力を習得する。

主な内容

- 効果的な問題解決
 - ・効果的・効率的な問題解決とは(問題解決思考と論理、体系的思考と暗黙的思考)
 - ・演習 情報整理と仕分け
- なぜなぜ分析の進め方
 - ・効果的な問題解決の進め方(なぜなぜ分析のポイント、問題解決に役立つツールと使い方、問題の定量化、論理の精査とIsnotによる真因検証、対処と解決)
 - ・演習 真因追及と検証
- 総合演習
 - ・なぜなぜ分析で製造現場の問題解決・事例読み込み(事例:製品組立て工程におけるネジ締結不良)
 - ・問題の抽出と真因追及・真因検証と解決策の策定・解決策の評価・発表と講師講評
- まとめ

成功事例から学ぶ品質の維持と向上

要チェック!

コース番号	日程	場所	定員	受講料
N15	2024年1月24日(水)、25日(木)	成田キャンパス	15名	11,000円(税込)
日数	2日間(12時間)			
時間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン、ホワイトボード、模造紙、付箋、マーカー、工作機械			
持参品他	筆記用具、ノート			

講習内容

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた品質改善のための手法の理解を通じて、品質管理の重要性と有用性を習得する。

主な内容

- 品質概論
 - ・買手の要求に合った品質とは
 - ・品質管理と品質改善
 - ・設計品質・製造品質
 - ・品質検査の方法と特徴
- 品質管理の取り組み
 - ・定量的な分析と定性的な分析(QC7つ道具、新QC7つ道具)
 - ・製造段階、開発設計段階、商品企画段階での質向上
 - ・固有技術を踏まえた側からの品質管理のあり方
- 品質管理演習
 - ・モノづくりゲーム
 - ・不具合要因の洗い出し(QC7つ道具、新QC7つ道具)
 - ・品質向上策の検討
 - ・モノづくりのやりなおし
- 事例と演習から学ぶ品質向上
 - ・経営面の効果・現場の効果
 - ・顧客の効果
 - ・ケース事例と問題抽出・改善検討
- まとめ

機械設計/機械製図

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 (Inventor 編)

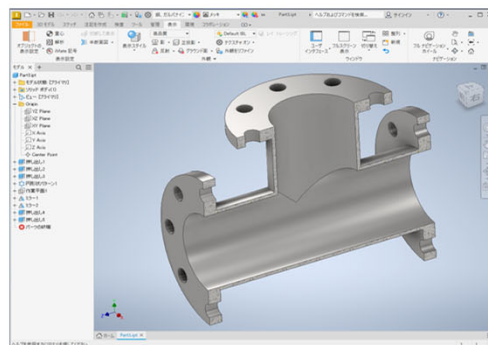
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N24	2024年3月6日(水)、7日(木)	成田キャンパス	10人	8,500円(税込)
日 数	2日間 (12時間)			
時 間	9:30~16:20 (6時間/日)			
使用機器	3次元CAD (Inventor2023 Autodesk社)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けたモデリング実習を通して、ソリッドモデル作成のポイントについて理解し、高品質なCADデータ作成方法を習得します。

主な内容

- 設計とは
製品設計の流れと検証ツールについて
- 3次元CADの概要
パラメトリックフィーチャベースモデリングについて
- モデリング時のポイント
設計で重要な部分での着目点
スケッチとフィーチャ作成時のポイント
- 課題演習とまとめ



機械保全

生産現場の機械保全技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N13-2	2024年3月13日(水)、14日(木)	成田キャンパス	10人	8,500円(税込)
日 数	2日間 (12時間)			
時 間	9:30~16:20 (6時間/日)			
使用機器	作業工具一式、振動測定装置一式、回転装置一式			
持参品他	筆記用具、作業服(上)、作業帽			

講習内容

生産機械に用いられる伝動装置に関して、未然にトラブルを防ぐための日常点検に不可欠な、機械の正常な状態の把握、早期に異常を発見するための定量的な評価方法を習得します。

主な内容

- 機械要素 (ボルト・ナット) に関する保全
- 伝達系機械要素 (転がり軸受、歯車等、Vベルト、チェーン) の保全
- 密封装置について



(コピーしてご使用ください。)

能力開発セミナー受講申込書

※下記の施設へFAXにてお申し込みください。

成田キャンパス

FAX : 0476-22-4347 (TEL : 0476-22-4351)

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤 務 先	ふりがな		業 種	
	事業所名 (個人の方は氏名)			
	所在地 (個人の方は住所)	〒 (TEL : - -) (FAX : - -)		
	申込担当者名	部署課名 :	氏名 :	
	企業規模 (該当に○印)	A. 1~29人、 B. 30~99人、 C. 100~299人、 D. 300~499人、 E. 500~999人、 F. 1,000人以上		
	受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講 (※1)		2. 個人での受講

※ 受講票、払込取扱票等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。
なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※ 2)	短大 記入欄
			受講者名			
		月 日		年 月 日 男・女	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男・女	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男・女	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介 ⑥その他(

(連絡事項)

- コース開催の3週間前の時点で、受講申込み者が最小開催人数に満たない場合は、誠に勝手ながら当該コースを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
希望する 希望しない